

木津川上流流域下水道事業

(木津川上流浄化センター水処理施設増設工事)

(相楽郡精華町)

木津川上流流域下水道事業は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、昭和63年度から事業に着手し、平成11年11月に供用開始しています。

近年、学研都市関連の住宅開発等により、計画区域内における下水道接続人口が増加していることから、平成25年度から水処理施設の増設工事に着手し、処理能力の確保を図っています。

平成27年度は、引き続き水処理施設の増設工事の事業進捗を図ります。

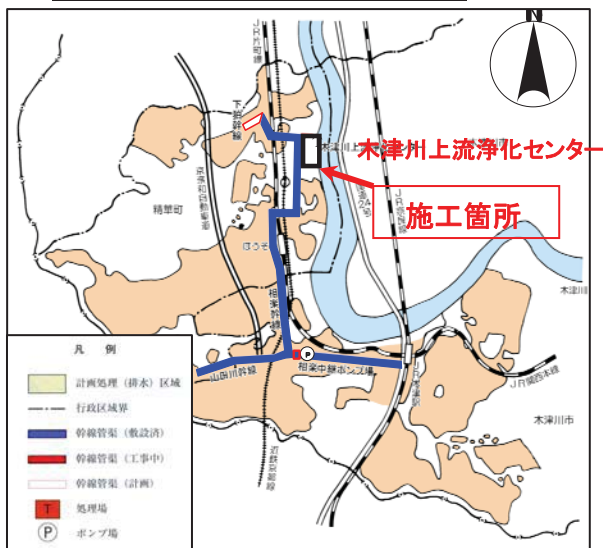
◎事業概要

全 体 計 画	平成26年度までの実績	平成27年度計画
事業期間：S63～ 処理区域面積：2,027ha 処理能力：48,400 m ³ /日 処理方式：高度処理方式 系列数：9系列	○水処理施設 ・水処理施設供用 処理能力：26,900 m ³ /日 系列数：5系列 ・水処理施設増設 処理能力：10,760 m ³ /日 系列数：2系列	○水処理施設 ・水処理施設増設 処理能力：10,760 m ³ /日 系列数：2系列
総事業費：約741億円	事業費：約594億円	事業費：約9.9億円

◎事業効果

近年、京阪神大都市圏の定住圏として都市化が急速に進行し、下水道接続人口の増加が見込まれることから、必要な処理能力を確保することにより、学研都市の建設を支える重要な都市基盤施設としての役割を果たすとともに、流域住民の生活環境の改善や、水道水源でもある下流域を含めた公共用水域の水質保全を図ります。

◎木津川上流流域下水道計画概要図



◎施工状況

